

第 15 回 東京女子医科大学病院認定再生医療等委員会 議事要旨

○日時：令和 11 年 11 月 11 日（木）17：00～18：10

○場所：リモート会議

○出席者：【委員】菅野委員長、谷委員、掛江委員、高橋委員、大野智委員、大野ひろみ委員、田中委員

【事務局】輸血・細胞プロセッシング部：事務係長、細胞加工室（CPC）担当技師（書記）

○欠席者：関口委員、江川委員

○議題

1. 審査業務

【審査番号：2103】変更許可申請

「多発性骨髄腫の移植後残存病変に対する Elotuzumab 併用 NK 細胞療法」

（研究計画書番号：jRCTc030190234）

○配布資料：「多発性骨髄腫の移植後残存病変に対する Elotuzumab 併用 NK 細胞療法」の変更許可申請に関わる書類

○議事

変更許可申請の審査

審査番号：2103

「多発性骨髄腫の移植後残存病変に対する Elotuzumab 併用 NK 細胞療法」

（研究計画書番号：jRCTc030190234）

（担当医師：萩原将太郎 東京女子医科大学病院 血液内科 非常勤講師
研究実施責任者 田中淳司 同 教授・講座主任）

担当医師から研究計画の変更許可申請の説明があり、「承認」となった。但し、CPC のサニテーション計画の変更の可否の確認に時間を要するため、承認の条件の内容を 2 案作成することとなった。サニテーションの変更が不可能な場合を A 案とし、「今後はこのようなことが無いようにプロトコールを遵守することを優先して、CPC のサニテーション計画等を事前に確認した上で実施すること」、変更が可能な場合を B 案として「今後はこのようなことが無いようにプロトコールを遵守することを優先して実施すること」を条件とすることとなった。

以上